

テーマ：「最新の街路樹管理手法について」

～ 適切な維持管理が健全で親しまれる街路樹を育む ～

NPO おおさか緑と樹木の診断協会では、樹木医を対象として 11 回のリモート配信講座を開催してきました。第 12 回講座では、新たな取り組みとして「街路樹管理」をテーマに一般公開の講座を開催することになりました。

夏の直射日光から身を守り、コンクリートやアスファルトの照り返し熱や蓄熱を緩和する街路樹は、都市においてとても重要な存在です。年々猛暑日が増加し熱中症患者数が増大しています。国立環境研究所の報告では、1994 年までは熱中症による死亡数は年平均数十名にすぎなかったのが、2020 年には 1600 人強と急増しています。

枝葉を伸ばし緑陰を増大させる取り組みは、都市の景観向上や生物多様性などのメリットの他、ウエルネスの観点からも欠かせない取り組みと言えます。しかしながら、台風の大型化等による倒木や落枝による事故の発生の懸念や落ち葉や看板が見えないなどのクレームがよせられ、枝葉をのばすのとは逆行した切り詰め剪定が多く見受けられる現状もあります。

どうすればリスクを軽減しながら木陰を増やせるのか、さらに管理コストを押さえながらも効果的な手法はあるのか、そして街路樹がクレームではなく市民から愛される存在とするには、そのような観点からの今回講座を開催することになりました。皆様のご参加をお待ちしています。

概要

開催日時：令和 4 年 8 月 24 日(水) 13:00-16:30

開催方法：Zoom によるリモート配信講座(公開講座)

対象：樹木医、役所、コンサルタント、造園業等(定員：300 人)

CPD 単位：3 単位(樹木医 CPD、造園 CPD)

参加費無料

プログラム

13:00 開会(司会)NPO おおさか緑と樹木の診断協会・理事 笠松滋久(司会)

13:05 「東京都街路樹診断マニュアルの改訂内容と診断方法」

河原典生氏(樹木医 27 期生・東京) (一社)街路樹診断協会、(株)エコル

14:50 「見せる診断、魅せる診断」～コミュニティを巻き込んだ樹木の診断や管理の在り方～

前山瑞穂氏(樹木医 19 期生・埼玉) 東邦レオ株式会社

15:50 講師を交えてのトークセッション(30 分)

16:20 閉会挨拶(10 分) NPO おおさか緑と樹木の診断協会・理事長 大槻憲章

申し込み方法

セミナー集客ポータルサイト「こくちーず」からお申込みください。

当日の Zoom の URL など詳しいご案内は後日となります。

主催：NPO おおさか緑と樹木の診断協会

(大阪市中央区大手通 1 丁目 4-2 ワイズ谷町ビル 202)

共催：一社 ランドスケープコンサルタンツ協会 関西支部

